

# 令和5年度 自己点検・評価表

確認欄

大項目	小項目	番号	点検項目	担当	点検事項	根拠資料	文章 現状	数値		文章		平均		
								達成率%	自己評価	改善点	小項目評価	大項目評価	外部の意見	
1. 教育の内部質保証	自己点検評価	1	自己点検・評価を実施するための方針、体制が整備され、点検・評価の基準・項目等が設定され、改善を測る指標になっているか。また、自己点検・評価が定期的に行われ、その結果が公表されているか。	総務主事 (教育改善委員長)	1. 自己点検・評価の事項は改善を測る指標になっているか。 2. 点検・評価の数値基準を定めているか。 3. 点検・評価を四半期ごとに実施しているか。 4. 四半期ごとに点検・評価手法を再検討しているか。	長野工業高等専門学校自己点検評価の実施に関する事項 自己点検評価報告書(ホームページ) 以下の6つの各種点検・改善システムの報告書 自己点検評価項目による点検システム 年度計画項目による点検システム DP、CP、APの点検・改善システム 各委員会の重点項目の点検システム 授業改善システム 学生への支援体制点検システム	1. 昨年度参加者の指摘より、自己点検・評価の評価手法を変更し、実施した。 2. 評価手法として、点検事項の達成度を数値化することとした。 3. 上期での点検・評価が十分に行われなかった。 4. 手法の再検討を行いながら評価作業を行った。	80	4	令和4年度参加者にて、自己点検・評価の評価基準が曖昧であると指摘された。 これを受けて、年度始めより検討し、6月に提案した。	4.5		4.3	前年の実績に対して、今年この評価の項目が、どうアップしているかとか、ダウンしているかとか、何ができていないか、何ができていないか、この辺がもう少し分りやすくなると思います。 それと、評価制度に対するスタンスです。項目のこれやましたというは実行しすぎない、実行したことによって学生の支援にどのようにつながっているのかとか、どのような効果が出たのかとか、学生からどういった反応があったのかという評価の進捗といいますが、このようなことを念頭に置いてやれることが大事かと思えます。
		2	学校の構成員及び学外関係者の意見の聴取が行われており、それらの結果が、教育の質の改善・向上に繋がっているか。	総務主事	1. 学校構成員の意見聴取の規則を定めているか。 2. 意見検討の仕組みが定められているか。 3. 実施の効果について検討しているか。 4. 点検・評価手法を再検討しているか。	卒業生・修了生および企業に対するアンケート 調査実施結果 教育改善報告書	1. 学校構成員および学外関係者の意見聴取の規則は、各種点検改善システムとして定めている。 2. 意見検討の仕組みは、各種点検改善システムとして定めている。見直しを行い、一部修正を行った。 3. 実施の効果は教育改善委員会にて検討した。 4. 点検・評価手法の再点検を行った。	100	5					
	3つのポリシー	3	準学士課程、専攻科課程それぞれについて、卒業(修了)の認定に関する方針(ディプロマポリシー)、教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラムポリシー)、入学者の受け入れに関する方針(アドミッションポリシー)が定められており、社会の状況等の変化に応じて見直されているか。	教務主事 専攻科長	1. DPを定めているか。 2. CPを定めているか。 3. APを定めているか。 4. 3ポリシーの見直しについて検討しているか。	1-3 準学士課程および専攻科の3つのポリシー 4. 執行会議資料 アセスメントプラン	1. 令和3年度に、改組新学科である工学科の3ポリシーを新たに策定し、現行の5学科および専攻科のアドミッションポリシーに入学選抜の基本方針を入れる修正を行った。 2. DP、CP、APを定めている。 3. 継続的な改善を進めるためにアセスメントプランを作成している。	80	4	社会状況に応じて見直している。	4			
2. 組織及び教員・教育支援者	学校組織	4	教育活動を展開する上で必要な運営体制が適切に整備され、機能しているか。	事務部長	1. 定期的に各種委員会が開催されているか。 2. 運営体制が機能しているか適時点検・確認しているか。	組織図、内部組織規則、校務分掌一覧、会議資料(議事概要)	1. 年度末の執行会議・運営会議において、次年度の学校運営体制の見直しを行った。 2. 毎月の執行会議・運営会議で各種会議・委員会からの報告がなされ運営体制が機能していることを確認している。また、年度途中であっても、執行会議において必要があれば運営体制を見直しを行った。	100	5		5			
	教員等の配置	5	準学士課程、専攻科課程において、一般及び専門の教員並びに教育支援者が適切に配置されているか。	教務主事 専攻科長 事務部長	1. 一般科目担当教員を適切に配置しているか。 2. 専門科目担当教員を適切に配置しているか。 3. 教育支援者を適切に配置しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1, 2 教員の専門分野と担当科目一覧(学校要覧、時間割表) 3. 技術支援部の支援一覧 4. 執行会議資料	1. 教員および教育支援者を適切に配置している。 2. 担当科目数の確認とともに点検状況を報告。	80	4		4			
	教員の評価	6	教員の採用や昇任に関する基準があり、適切な運用がされており、教員の教育研究活動に対して、定期的な評価が行われているか。	校長 教務主事 専攻科長	1. 教員の採用や昇任に関する基準があるか。 2. 採用・昇任基準を適切に運用しているか。 3. 教員の教育研究活動を定期的に評価しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 採用、昇任などの人事規則 2. 執行会議資料 3. 教員顕彰 業務計画および校長面談の実施 4. 執行会議資料	1. 教員採用や昇任に関する基準が定められている。 2. 教員採用や昇任に関する基準が適切に運用されている。 3. 業務計画・報告などにより教員の教育研究活動が定期的に評価されている。 4. 採用や昇任の基準をより明確にするなど、点検が行われている。	100	5		5			
	FD活動	7	FD・SD活動が実施され、教育活動の改善等に結びついているか。	総務主事 (教育改善委員長)	1. FD研修会を3回実施しているか。 2. 実施FD研修会の効果を検討しているか。 3. SD研修会を3回実施しているか。 4. 実施SD研修会の効果を検討しているか。 5. 点検事項を再検討しているか。	1. 教育改善報告書 2. 20231120第4回教育改善委員会議事概要	1. FD研修会を数度実施した。 2. FD研修会を教育活動に生かすため、年度の途中で報告書を送り、研修を振り返ってもらうこととした。3月頃FD研修会の効果についてのアンケートを予定し1/24メール送信。3/18教育改善委員会において総括を行った。 3. SD研修会を数度実施した。 4. SD研修会の効果検討はまだ。 5. FD研修会の評価方法を検討し年度末に実施した。	80	4		4			
学習環境	学習環境	8	学校の施設・設備が整備され、適切な安全・衛生管理の下に有効に活用されているか。	事務部長	1. 定期的に施設の管理状況を点検し、良好な状態で維持保全しているか。 2. 安全衛生委員会による月1回の職場巡視を実施しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	安全衛生委員会報告 キャンパスマネジメント委員会議事概要 施設の管理状況：点検・検査記録等	1. 安全衛生委員会にて、毎月職場巡視(4/17, 5/16, 6/20, 7/13, 8/28, 9/21, 10/17, 11/15, 12/18, 1/17, 2/15実施済み)を実施し、職場の安全衛生を点検し、委員会で適宜改善を図っている。 2. 施設の維持管理については、施設管理者による日常的な点検に加え、契約による定期点検や法定点検等を実施している。 3. 居室等の稼働状況を把握し資産の有効活用を図っており、今年度は施設利用状況調査7月に行った。結果は情報共有し、稼働率が低い居室等は有効活用に向け引き続き検討を行うこととしている。 4. 全校舎3階以上について、引違い窓の開口制限と屋外非常階段進入防止扉を設置予定	80	4		4			
		9	学生のニーズに対応したICT環境が十分なセキュリティ管理の下に適切に整備され、有効に活用されているか。	教務主事 (情報教育センター長) 総務主事 (教育改善委員長)	1. 学生のニーズ調査を実施しているか。 2. セキュリティ研修を実施しているか。 3. ICT環境の保守・点検を実施しているか。 4. 点検事項を再検討しているか。	1. 学生の満足度調査結果 2. 情報教育センター報告 3. 情報セキュリティ推進委員会議事概要 4. 情報教育センター議事概要	1. 卒業生・修了生アンケートにより満足度調査を行った。 2. 1年次は講義で実施している。2年以降については、ICT環境に関するニーズ調査とあわせてセキュリティ研修の実施方法を検討した。 3. 保守・点検は情報教育センターにて実施されている。一部の教室において、受信状況の改善を求め意見がアンケートに寄せられた。 4. 点検事項の再検討を行った。	80	4		4			
	10	図書、学術雑誌、視聴覚資料その他の教育研究に必要な資料が系統的に収集、整理されており、有効に活用されるよう取り組みが行われているか。	総務主事 (図書館長)	1. 教職員・学生のニーズ調査を実施しているか。 2. 蔵書の点検を実施しているか。 3. 図書の活用状況の点検を実施しているか。 4. 点検事項を再検討しているか。	図書館蔵書数 図書館利用状況	1. ブックハンティングを実施し、学生のニーズを把握している。 2. 蔵書の点検は、人員の不足により2年連続実施されていない。 3. 図書の活用状況は月に確認されている。 4. 点検事項の再検討を行った。	70	4		4				
	11	新入生、留学生、編入生に対して、履修や施設・設備等に関するガイダンスを実施しているか。	教務主事 専攻科長	1. 新入生ガイダンスを実施しているか。 2. 留学生ガイダンスを実施しているか。 3. 編入生ガイダンスを実施しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 新入生の年度当初の日程について新入生のための学習のアドバイス 専攻科 新入生ガイダンス実施要領 2. 外国人留学生生活ガイドブック 3. 編入生入学式の日程表 4. 第8回教務委員会議事概要	1. 新入生ガイダンスを入学式当日および翌日に実施した。 2-3. 外国人留学生および編入生ガイダンスを入学式当日に実施した。 4. 第8回教務委員会において点検事項の確認を行った。	100	5		5				

大項目	小項目	番号	点検項目	担当	点検事項	根拠資料	現状	達成率%	自己評価	改善点	小項目評価	大項目評価	外部の意見
3. 学習環境及び学生支援	学生支援	12	学生の自主的学習を進める上での相談・助言等を行う体制が整備され、機能しているか。	教務主事 専攻科長 学生相談室長 総務主事(教育改善委員長)	1. 学生の学習活動に関して相談できる体制を整えているか。 2. 相談・助言等を行う体制が機能しているか。 3. 相談対応など、状況確認がなされているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 学級担任ガイドブック 2. 学生相談室報告 3. メール目安箱、学生の満足度調査結果 4. 執行会議資料	1. 相談等を含む学級担任の業務をまとめたガイドブックを活用している。 2. 学生相談室ホスターにより周知し、多くの学生・保護者等が学生相談室を利用している。また、運営会議にて状況報告がされている。 3. メール目安箱が活用されている。 4. 点検事項の確認を行った。	100	5		4.5	この学習環境と学生支援の分野では、毎年、異なる手法やアプローチを取りながらも学生のニーズ調査やアンケートなどの項目が十分に実施されていないことがあるように思われます。こうした学習環境や学生支援は、受け身の学生側からどのように評価されているのかを把握することも重要かと思えます。難しい面もありますが、学生側からの視点を取り入れることで、例えばガイダンスの実施状況だけでなく、その内容の理解や有益性に関する評価にもつなげることができると思えます。	
		13	特別な支援が必要と考えられる学生への学習支援及び生活支援等が行われているか。	教務主事 専攻科長 国際交流センター長 学生相談室長	1. 特別な支援が必要となる新入生の情報を共有しているか。 2. 特別な支援が必要となる留学生の情報を共有しているか。 3. 必要な支援や配慮事項を検討しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 保健調査票様式 2. 国際交流センター会議資料 外国人留学生チューターの手引き 3. 相談室会議資料 科目関連情報通知 4. 執行会議資料	1. 入学前提出の保健調査票で家庭より連絡のあった事項を入学時までに学級担任と共有し、配慮の希望について家庭に確認している。 2. 機構本部からの特別な配慮を必要とする留学生の情報について、授業担当者間で共有している。 3. 点検とあわせて確認した。	100	5				
		14	学生の生活や経済面に係る指導・相談・助言等を行う体制が機能しているか。	学生主事 専攻科長 学生相談室長	1. 学生の生活や経済面に係る相談・助言等を行う体制が機能しているか。 2. 学生や保護者に対して各種奨学制度について周知する体制を整えているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	学生相談室報告 授業料免除利用状況 奨学金実績 学生支援委員会報告 学校いじめ対策委員会議事次第	1. 本科生に対しては学級担任が、専攻科生に対しては専攻科長が主に相談・助言等を行っている。また、メンタル面など専門性の高い相談事項については学生相談室と連携して支援を行なっている。いじめ対策については、学生相談室で定期的に状況を把握するとともに、学校いじめ対策委員会を定期的に開催して情報を共有して、チームで対応している。 2. 学生や保護者に対して学生課学生係よりメールやホームページで各種奨学金の案内を行っている。 3. 点検事項の表現を一部変更した。	100	5				
	15	進路指導およびキャリア教育の体制が機能しているか。	教務主事 学生主事 (進路支援室長) 専攻科長	1. キャリア教育に関する各種セミナーを実施しているか。 2. 進路に関する相談・助言等を行う体制が機能しているか。 3. インターンシップが適切に行われているか。 4. 点検事項を再検討しているか。	進路指導状況報告書 進路講演会実施要項、進路説明会開催要項 インターンシップ事業の実施要項と実施の手引きと実施教等 キャリアセミナー開催要項	1. 進路支援室が中心となってキャリア講演会、進路講演会、卒業生講演会、進路説明会を実施している。 2. 本科生に対しては学級担任と系長(学科長)が、専攻科生に対しては専攻科長が相談・助言等を行っている。また、進路決定に関する助言や書類作成、面接対策については進路担当教員の他に、キャリアコーディネーターが相談にのれる体制を整えている。 3. 本科生の実務訓練は教務委員会と4年中心が中心となり、専攻科生の学外実習は専攻科運営委員会が中心となって実施している。 4. 各種セミナーの実施とインターンシップ(実務訓練、学外実習)の項目を分けて点検できるようにした。	100	5					
	16	課外活動に対する支援体制が、適切に機能しているか。	学生主事	1. 課外活動の指導教員を配置して、課外活動を支援しているか。 2. 教員または課外活動指導員用の指導マニュアルに従い、課外活動が安全に実施できているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	部・同好会活動の指導に関するガイドライン 長野高専課外活動指導員マニュアル 部・同好会 指導教員一覧 学生の病気・ケガに対する対応報告書	1. 部・同好会に指導教員を複数配置して、課外活動を支援している。また、平日の放課後と休日の午前中に課外活動指導員を配置して、教員の業務負担軽減を図っている。 2. 教員用部・同好会活動の指導に関するガイドライン、課外活動指導員用「長野高専課外活動指導員マニュアル」に従い、引率時や練習時でケガや体調不良となった学生が出た場合に医療機関を受診させるなど対応できている。なお、今年度は「長野工業高等専門学校における熱中症予防に関するガイドライン」を作成して、安全に指導できるように配慮した。 3. 点検事項について、マニュアルの存在でなく具体的な対応事例について点検するように変更した。	100	5					
	17	学習者が、学生の生活及び勉学の場として有効に機能しているか。	寮務主事	1. 満足した生活の場を提供しているか。 2. 勉学の場を提供しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	勉強会の開催通知 満足度調査結果 (学生との懇談会報告)	1. 12月31日締めで寮生活に関するアンケートを実施している。 2. 定期試験前に寮生会主催で実施している。1日1時間の勉強時間のコアタイムを実施している。 3. 勉強会の開催が寮生会の引継ぎ不足により実施されなかった。 4. 点検事項の確認を委員会で行った。	80	4					
4. 進学士課程の教育課程・進級及び卒業成果	教育課程の編成	18	カリキュラム・ポリシーに基づき、教育課程が体系的に編成されているか。	教務主事	1. CPlに基づき教育課程を編成しているか。 2. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 教育課程表および教育課程系統図 2. 第8回教務委員会議事概要	1. CPlに基づいた教育課程を編成している。 2. 工学科の教育改定の再検討は完成年度後に予定。 3. アセスメントプランにより検討を行っている。	100	5		5	4.7	
		19	教育課程には、学生の多様なニーズ、学術の発展の動向、社会からの要請に対応した科目、創造力・実践力を育む科目、異文化や地域の文化を理解する科目などが配置されているか。	教務主事	1. 学生のニーズ、学術発展の動向、社会の要請に対応した科目を配置しているか。 2. 創造力・実践力を育む科目を配置しているか。 3. 異文化理解・地域文化理解のための科目を配置しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-3. 教育課程表およびシラバス(科目の抜粋) 4. 第8回教務委員会議事概要	1. 適切な科目が配置されている。教授内容はシラバスに適切に記載されている。 2. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5				
	成績評価・進級及び卒業判定	20	教育内容に応じた、適切な学習指導上の工夫がなされているか。	教務主事	1. 教育内容に応じて学習指導上の工夫をしているか。 2. 指導上の工夫等について報告により確認をしているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-2. 授業改善報告書および授業公開アンケート(ラーニング、フィードバック型、情報機器活用、学力不足学生への配慮、連携、教材の工夫などの抜粋) 3. 第8回教務委員会議事概要	1. 授業アンケート等により授業改善に取り組んでいる。成績不振学生への校内学習塾による指導体制を効果的に運用している。 2. 授業改善報告書による確認を行う予定である。 3. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	80	4				
		21	カリキュラム・ポリシーに沿って、適切なシラバスが作成され、活用されているか。	教務主事	1. CPlに沿って、適切なシラバスを作成しているか。 2. シラバスを活用しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-2 シラバス 授業改善報告書 3. 第8回教務委員会議事概要	1. CPlに沿った教育課程を編成し、教授内容を示すシラバスが作成されている。 2. 各講義においてシラバスが周知され、シラバスに沿った講義が行われている。 3. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5				
		22	成績評価・単位認定及び卒業認定の各基準が学生等に周知されているか。	教務主事	1. 成績評価・単位認定の基準を周知しているか。 2. 卒業認定の基準を周知しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. シラバス 2. 教育課程表 3. 第8回教務委員会議事概要	1. 成績評価、単位認定基準はシラバスに記載され、周知されている。 2. 卒業認定基準は学生便覧に記載され、周知されている。 3. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5				
23	成績評価は適切に行われているか。	教務主事 総務主事 (教育改善委員会)	1. 成績評価を適切に行っているか。 2. 成績評価方法を確認しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-2 シラバス 授業改善システム(エビデンスのチェック) 3. 第8回教務委員会議事概要	1. 授業改善システム(エビデンスのチェック)を実施し、教員へのフィードバックを行った。 2. 前期エビデンスの収集を実施した。 3. IASIE審査からの指摘事項を教育改善委員会にフィードバックした。 4. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5						

大項目	小項目	番号	点検項目	担当	点検事項	根拠資料	現状	達成率%	自己評価	改善点	小項目評価	大項目評価	外部の意見
学習・教育の成果	24	進級判定、卒業認定が適切に行われているか。	教務主事	1. 進級判定を適切に行っているか。 2. 卒業認定を適切に行っているか。 3. 進級判定・卒業認定基準を確認しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-2. 進級・卒業判定資料 会議の開催案内 3. 第7回教務委員会会議事概要 4. 第8回教務委員会会議事概要	1. 年度末に、教員会議および執行会議において進級判定および卒業認定を行っている。 2. 第7回教務委員会において、進級判定および卒業認定基準の確認を行った。 3. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5			4.3		
	25	ディプロマ・ポリシーに沿った学習・教育の成果が認められるか。	教務主事	1. 学業成績からDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 2. 学会発表や学生表彰からDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 卒業判定資料 2. 卒業研究の学会発表件数 学生表彰・受賞一覧 3. 第8回教務委員会会議事概要	1. 設定した科目の学業成績により、学習および教育の成果を確認している。 2. 次年度の卒業生および企業により学習および教育の成果を確認している。 3. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5					
	26	卒業時の学生および卒業生・進路先関係者からの意見聴取で、ディプロマ・ポリシーに沿った学習・教育の成果が認められるか。	教務主事	1. 卒業時のアンケートからDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 2. 卒業生アンケートからDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 3. 企業アンケートからDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 学習・教育目標の達成度自己評価調査票 2-3. 卒業生および企業に対するアンケート調査 4. 第8回教務委員会会議事概要	1. 卒業時に、学習・教育目標の自己評価を行い、成果を確認している。 2. 次年度の卒業生および企業により、成果を確認する予定である。 3. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	80	4					
	27	卒業後の進路状況から判断して、学習・教育の成果が認められるか。	教務主事	1. 卒業後の進路に学習・教育の成果が表れているか。 2. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 進路指導報告書（就職先・進学先一覧） 2. 第8回教務委員会会議事概要	1. 卒業後の進路を確認し、成果を確認している。 2. 第8回教務委員会において点検事項の確認と検討を行った。	100	5					
5. 専攻科課程の教育課程・学習指導法	28	カリキュラム・ポリシーに基づき、教育課程が体系的並びに準学士課程との連携および発展的に編成されているか。	専攻科長	1. CPIに基づき教育課程を編成しているか。 2. 点検事項の確認・検討をしているか。	教育課程表 系統図（7年分）	1. 系統図上では、専攻科単独で科目表を構成しているが、本科で基本的事項を学習し、専攻科で応用的なことが学べるように構成している。 2. 社会からの要請の変化に対応するため見直しを随時行っている。	90	4			4.5		
	29	教育課程には、学生の多様なニーズ、学術の発展の動向、社会からの要請に対応した科目、創造力・実践力を育む科目、異文化や地域の文化を理解する科目などが配置されているか。	専攻科長	1. 学生のニーズ、学術発展の動向、社会の要請に対応した科目を配置しているか。 2. 創造力・実践力を育む科目を配置しているか。 3. 異文化理解・地域文化理解のための科目を配置しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	教育課程表 系統図（7年分） シラバス（科目の抜粋）	1. 科目に関しては必要に応じて見直しを行っている。 2. 「機能デザイン」/「学外実習」「実践工学演習」を実施している。 3. 「異文化理解・山」を実施している。 4. 随時確認を行っている。	100	5					
	30	教育内容に応じた、適切な学習指導上の工夫がなされているか。	専攻科長	1. 成績評価・単位認定の基準を周知しているか。 2. 修了認定の基準を周知しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	対話型、eラーニング、フィールド型、情報機器活用、学力不足学生への配慮、連携、教材の工夫など特色ある授業例（授業改善報告書書や授業公開より、抜粋）	1. 科目ごとにシラバスに掲載し、説明している。 2. 年度当初のカイダンスで説明を行っている。 3. 随時確認を行っている。	100	5					
	31	カリキュラム・ポリシーに沿って、適切なシラバスが作成・活用され、研究指導が適切に行われているか。	専攻科長	1. CPIに沿って、シラバスを適切に作成しているか。 2. シラバスを活用しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	シラバス 研究指導計画などの実施要項 専攻科の研究発表会、学会等への参加状況	1. CPIに沿ってシラバスの作成をおこなっている。 2. 初回の講義にてシラバスの説明を行っている。 3. 随時確認を行っている。	100	5					
専攻科課程の教育課程・学習指導法	32	成績評価・単位認定及び修了認定の各基準が学生等に周知されているか。	専攻科長	1. 成績評価・単位認定の基準を周知しているか。 2. 卒業認定の基準を周知しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	学生へのアンケート調査結果	1. 科目ごとにシラバスに掲載し、説明している。 2. 年度当初のカイダンスで説明を行っている。 3. 随時確認を行っている。	100	5			4.8		
	33	成績評価は適切に行われているか。	専攻科長 総務主事 （教育改善委員会）	1. 成績評価を適切に行っているか。 2. 成績評価方法を確認しているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	シラバス通りに成績評価が行われているかの一例 授業改善システム（エビデンスのチェック）	1. 授業改善システム（エビデンスのチェック）を実施し、教員へのフィードバックを行った。 2. 前期エビデンスの収集を実施した。 3. 点検事項の再検討を行った。	100	5					
	34	修了認定が適切に行われているか。	専攻科長	1. 進級判定を適切に行っているか。 2. 修了認定を適切に行っているか。 3. 進級判定・修了認定基準を確認しているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	修了判定資料および会議の開催	1. 専攻科運営委員会および執行会議で行われた。 2. 随時行っている。	100	5					
	35	ディプロマ・ポリシーに沿った学習・教育の成果が認められるか。	専攻科長	1. 学業成績からDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 2. 学会発表や学生表彰からDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	特別研究の学会発表件数および学生の表彰・受賞一覧 学校として把握できる資料 専攻科生 修了判定資料 専攻科「産業システム工学」プログラム修了判定	1. DPIに沿った学習・教育が認められ、23名が専攻科を修了した。 2. 学会発表を通じてDPIに沿った学習・教育が認められた。 3. 随時確認した。	100	5					
学習・教育の成果	36	修了時の学生および卒業生・進路先関係者からの意見聴取で、ディプロマ・ポリシーに沿った学習・教育の成果が認められるか。	専攻科長	1. 修了時のアンケートからDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 2. 修了生アンケートからDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 3. 企業アンケートからDPIに沿った学習・教育の成果が認められるか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	自己評価シート、学習・教育目標達成調査、ルーブリック形式による学習・教育目標の達成度評価確認表、学生個人用、専攻科修了生・学習教育目標達成度など 卒業生および企業に対するアンケート調査	1. 意見交換会のアンケートにより、成果等を確認している。 2. 企業アンケートにより、成果等を確認する予定である。 3. 随時検討している。	80	4			4.7		
	37	修了後の進路状況から判断して、学習・教育の成果が認められるか。	専攻科長	1. 修了時の学士の取得状況から学習・教育の成果が認められるか。 2. 修了後の進路状況から学習・教育の成果が認められるか。 3. 点検事項を再検討しているか。	学位取得状況 過去5年間の就職先・進学先一覧	1. 修了時の学位取得状況にて確認している。 2. 修了時の進路状況にて確認している。 3. 点検事項の確認はまだ行っていない。	100	5					
	38	アドミッション・ポリシーに沿って適切な入学学生選抜方法が適切に実施されているか。	教務主事	1. APIに基づき入学学生選抜を実施しているか。 2. 点検事項の確認・検討をしているか。	1. 入学者推薦選抜及び学力検査実施要領 2. 入学学生選抜委員会会議事概要	1. APIに基づき入学学生選抜を実施している。 2. 点検事項の確認を行った。	100	5					
6. アドミッション・ポリシーに沿った学生の受け入れ	39	入学者が、アドミッション・ポリシーに沿っているか検証し、その結果を入学学生選抜の改善に役立てられているか。	教務主事	1. 入学者がAPIに沿っているか検証しているか。 2. 検証結果を入学学生選抜の改善に役立てられているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-3. 入学学生選抜委員会会議事概要	1. 入学者がAPIに沿っているか検証を行った。 2. 検証結果を入学学生選抜の改善に向けた検討に用いている。 3. 点検事項の確認を行った。	100	5			4.2		
	40	受験者数増加対策は効果的に行われているか。	教務主事 （広報企画室） 男女共同参画推進室長 入試広報室	1. 受験者は増加したか。 2. 受験者数増加対策を検討しているか。 3. 受験者数増加対策を実施しているか。 4. 活動の検証をしているか。 5. 点検事項の確認・検討をしているか。	1-2. オープンキャンパス（体験入学）実施要項 本校ホームページ、各種広報活動 男女共同参画推進室 3-4. 入学学生選抜委員会会議事概要	1. 学校説明会（8/30）、オープンキャンパス（7/8、10/30）を実施した。 2. 入試制度、学校改組を含めた検討を行うこととした。 3. 検証および点検事項の確認を行った。	80	4					
	41	アドミッション・ポリシーに沿って適切な入学学生選抜方法が適切に実施されているか。	専攻科長	1. APIに基づき入学学生選抜を実施しているか。 2. 点検事項の確認・検討をしているか。	専攻科推薦および学力・社会人特別入学学生選抜要項	1. APIに従って入学学生選抜を実施している。 2. 検討を行った。	100	5					
	42	入学者が、アドミッション・ポリシーに沿っているか検証し、その結果を入学学生選抜の改善に役立てられているか。	専攻科長	1. 入学者がAPIに沿っているか検証しているか。 2. 検証結果を入学学生選抜の改善に役立てられているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	専攻科推薦および学力選抜の検証 （入学学生選抜委員会や専攻科運営委員会等資料）	1. 入学学生選抜方法で適切であることを判断している。 2. 今後改善を行う。 3. 検討を行った。	80	4					
専攻科課程の学生の受け入れ	43	受験者数増加対策は効果的に行われ、入学定員と実入学数との関係の適正化が図られているか。	専攻科長	1. 受験者数増加対策を検討しているか。 2. 受験者数増加対策を実施しているか。 3. 活動の検証をしているか。 4. 点検事項の確認・検討をしているか。	4年生に対する広報活動 等 専攻科生の状況 入学志願者・入学状況（学校便覧）	1. 説明会を実施している。 2. 今後検証を行う。 3. 検討を行った。	80	4			4.3		
	44	入学者が、アドミッション・ポリシーに沿っているか検証し、その結果を入学学生選抜の改善に役立てられているか。	専攻科長	1. 入学者がAPIに沿っているか検証しているか。 2. 検証結果を入学学生選抜の改善に役立てられているか。 3. 点検事項の確認・検討をしているか。	専攻科推薦および学力・社会人特別入学学生選抜要項	1. APIに従って入学学生選抜を実施している。 2. 検討を行った。	100	5					

大項目	小項目	番号	点検項目	担当	点検事項	根拠資料	現状	達成率%	自己評価	改善点	小項目評価	大項目評価	外部の意見
7. 研究活動の状況	研究体制と支援体制	44	研究体制及び支援体制が適切に整備され、機能しているか。	研究主事	1. 研究活動に関する基本方針が定められているか。 2. 研究推進委員会が設置されているか。 3. 研究倫理委員会が設置されているか。 4. 点検事項を再検討しているか。	長野工業高等専門学校における研究活動に関する基本方針 研究推進組織図 研究推進委員会活動内容(支援体制など) 特別経費申請一覧 特別経費申請一覧 科研申請書の添削希望の募集	1. 研究推進委員会において研究活動および知財管理について確認した。 2. 研究倫理委員会において2件の審議を行った。 3. 研究推進委員会において点検事項の検討を実施。	100	5		5	5	
	研究活動の成果	45	研究活動の目的等に沿った成果が得られているか。	研究主事	1. 研究業績一覧を発行し、研究状況の確認を行っているか。 2. 学生による学会発表件数、学生が関与する共同研究の実施状況などを確認しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	シーズ集、特許出願件数、科学研究費応募採択状況 各学科等における研究活動 学生による学会発表件数、学生が関わる企業との共同研究件数	1. 62名の教員によるシーズ集の発行および研究業績一覧を紀要に掲載。 2. 学生の学会発表や共同研究に関する情報を収集している。 3. 研究推進委員会において点検事項の検討を実施。	100	5		5		
	研究活動の改善	46	研究活動等の実施状況や問題点を把握し、改善を図っているか。	研究主事	1. 研究推進委員会にて研究活動推進に関する事項を検討しているか。 2. 点検事項を再検討しているか。	研究支援委員会活動内容(研究活動の改善など)	1. 研究推進委員会において研究活動および知財管理の方向について確認。 2. 研究推進委員会において点検事項の検討を実施。	100	5		5		
8. 地域貢献活動等の状況	地域貢献活動の計画	47	地域貢献活動が適切に定められ、計画的に実施されているか。	総務主事 研究主事 (地域共同テクノセンター長)	1. 地域貢献の目的を定めているか。 2. 活動計画を定めているか。 3. 計画に沿って実施しているか。 4. 点検・評価手法を再検討しているか。	国立高等専修長野高専における地域貢献活動等に関する目的・基本方針および目標 広報企画室の活動計画 地域共同テクノセンター年間行事日程	1. 広報企画委員会、地域共同テクノセンターにおいて、本年度の活動計画を策定した。 2. 計画に沿って、各種事業・各地域の産業展等への参加を実施し、広報・地域貢献を行った。 3. 再検討を行った。	100	5		5	5	
	地域貢献活動の成果	48	地域貢献活動の目的等に沿った成果が得られているか。	総務主事 研究主事 (地域共同テクノセンター長)	1. 成果の点検手法が定められているか。 2. 点検手法に沿って成果の確認が行われているか。 3. 点検・評価手法を再検討しているか。	広報企画室活動のまとめ 地域共同テクノセンター活動のまとめ	1. サイエンスライブ、サイエンスツアー、テクノセンター事業等の実施アンケートに基づき、実施の成果を確認している。 2. 実施アンケートより、目的に沿った成果を確認している。 3. アンケート項目・内容の点検を行った。	100	5		5		
	地域貢献活動の改善	49	地域貢献活動の実施状況や問題点を把握し、改善を図っているか。	総務主事 研究主事 (地域共同テクノセンター長)	1. 成果の点検手法が定められているか。 2. 点検手法に沿って成果の確認が行われているか。 3. 点検・評価手法を再検討しているか。	広報企画室活動のまとめ 地域共同テクノセンター活動のまとめ	1. 実施状況および課題の確認は、広報企画委員会、地域共同テクノセンターにおいて、確認している。 2. 委員会およびセンターでの確認を通じて、成果があがっているかを確認している。 3. 手法の検討を行った。	100	5		5		
9. 財務及び管理運営と情報公開	財務関係	50	適切な収支に係る計画等が策定され、関係者に明示されているか。	事務部長	1. 効率的・効果的な収支計画(見積)を策定しているか。 2. 学内会議等で予算配分方針を周知しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	予算配分方針	1. 6月29日の執行会議にて予算配分方針が承認された。 2. 7月6日の運営会議で報告を行った。 3. グループウェアへ資料の掲載を行っている。	100	5		5	5	
		51	適切に予算が配分され、その執行状況の確認が行われているか。	事務部長	1. 予算配分方針に基づき、適切な予算配分をしているか。 2. 定期的に、予算執行状況を確認しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	予算配分 予算執行集計表、予算差引簿	1. 6月29日の執行会議にて予算配分方針が承認された。 2. 7月6日の運営会議で報告を行った。 3. 定期的に執行状況を確認し、執行率が低い場合は執行予定等の聞き取りを行い、早期執行を促した。	100	5				
		52	適切に予算が執行され、その結果が公表されているか。	事務部長	1. 定期的に予算執行状況を把握しているか。 2. 決算状況について、HP等で公表しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	学校要覧：財務状況 ・収入・決算額 ・外部資金受入状況 ・科学研究費交付決定状況 HP：財務状況	1. 定期的に予算執行状況の把握を行っている。 2. 収入・決算額の状況については、7月にホームページへ前年度の財務状況として(令和4年度)の公表を行った。	100	5				
	53	各種委員会及び事務組織が適切に役割を分担し、効果的に活動しているか。	事務部長	1. 時宜に応じた事務組織等の見直しを行っているか。 2. 事務組織等の人員配置などについて定期的に点検・確認しているか。 3. 教育改善委員会で各種委員会の活動状況の点検を行っているか。 4. 点検事項を再検討しているか。	内部組織規則、各委員会規則 事務組織及び事務分掌規則 各種委員会の活動状況の点検結果(教育改善報告書)	1. 年度末に次年度の事務組織等の人員配置を検討しており、必要に応じて人員配置の見直しを行っている。 2. 事務組織の人員配置の検討材料の一つとして、半期ごとの業績評価時における職員面談を通じて、現在の業務状況なども確認している。 3. 年度末に教育改善委員会で各種委員会・センター等が適切に活動しているか点検を行っている。(令和5年5月「令和4年度教育改善報告書」)	100	5					
	54	情報セキュリティを含む危機管理等の安全管理体制が整備され、規則に沿った運用がなされているか。	総務主事 事務部長	1. 安全管理規則が定められているか。 2. 規則に沿って研修が行われているか。 3. 規則に沿った安全管理対応が行われているか。 4. 点検・評価手法を再検討しているか。	リスク管理規則、情報セキュリティ管理・推進規則 防災マニュアル、情報セキュリティ利用者規則、教職員規則	1. 各種関連規則は整備済み。(R4の情報セキュリティ監査で確認済み。) 2. R5.6に防災マニュアルを更新済み。 3. R5.6に防災訓練全体、R5.11に消防防災訓練を実施済み。 4. R5.7情報セキュリティe-Learningを実施済み。 5. 令和5年度情報セキュリティインシデント対応訓練(9/4、11/6実施)に伴い情報セキュリティ管理委員会を設置した。 6. 毎月情報セキュリティ推進委員会を開催(4/25、5/29、6/26、7/24、8/30、10/26、11/29、1/9、2/5、3/6)し、情報セキュリティの管理を行っている。 7. 点検事項の検討を行った。	100	5					
管理運営	55	外部資金を積極的に受入れる取組を行っているか。	研究主事	1. 外部資金の公募案内を校内に周知しているか。 2. 科学研究費申請書の添削支援を実施しているか。 3. 特許出願に関する支援を実施しているか。 4. 点検事項を再検討しているか。	研究支援委員会活動内容(支援体制など) 特別経費申請一覧 科研申請書の添削希望の募集	1. 外部資金の公募案内は都度校内に周知。 2. 科学研究費申請書の添削に8名に教員が参加。 3. 6名の教員が弁理士の指導による特許関連事業に参加。 4. 研究推進委員会において点検事項の検討を実施。	100	5		5			
	56	外部の教育資源を積極的に活用しているか。	教務主事 専攻科長 研究主事	1. 外部の教育資源を積極的に活用しているか。 2. 点検・評価手法を再検討しているか。	1. 実務訓練、学外実習、企業書生およびその実施状況資料 産学連携関係の共同研究や共同教育の実施例の資料 企業現場見学実施状況資料 1-2. 第8回教務委員会議事概要	1. 実務訓練およびその報告会を例年の形式に戻して実施し、多くの企業等の協力のもと実施ができた。実務訓練のさらなる充実に向けて、また他の研修や見学の行事でも協力が得られるよう、受け入れ企業募集や説明会の時期の変更を検討した。 2. 点検事項の確認と検討を行った。	100	5					

大項目	小項目	番号	点検項目	担当	点検事項	根拠資料	現状	達成率%	自己評価	改善点	小項目評価	大項目評価	外部の意見
		57	管理運営に関わる職員の資質の向上を図るための取組が組織的に行われているか。	事務部長	1. 定期的にSD研修会などを実施しているか。 2. その他、職員の資質向上を図る取組を実施しているか。 3. 点検事項を再検討しているか。	SD研修会の実施、 管理運営等の研修会への参加リスト	1. 9/8にタイムマネジメント研修を実施。合計49名受講(本校29名、他高专15名、信州大学5名) 2. 事務部有志にて、業務効率化の勉強会を実施中(6/29、7/5、7/13、8/31、9/21実施済み) 3. 長野高专メンタルヘルス(セルフケア)研修を11/14に実施 4. 長野高专職員海外派遣研修(11/7-10)に2名派遣 5. 高专機構主催の新任校長・新任事務部長研修会(4/26)1名、新任職員研修会(5/29、31)に2名参加 6. 高专機構主催の中途教員研修会(10/16、17)に2名参加 7. 信州大学主催の財務会計実務研修(9/14、15)に2名参加 8. 関東信越地区高专技術職員研修会(9/11-13)に1名参加 9. 高专機構主催の施設担当者研修会(10/12、13)に1名参加 10. 関東・甲信越地区国立大学法人等係長研修(10/12、13)に1名参加 11. 関東・甲信越地区国立大学法人等会計事務研修(11/22)に1名参加 12. 関東・甲信越地区実践セミナー(財務の部)(10/19)に1名参加 13. 関東・甲信越地区実践セミナー(広報の部)(11/1)に1名参加 14. 長野高专ジョブ・クラフティング研修(12/11)に14名参加 15. 東京地区及び関東・甲信越地区実践セミナー(産学連携の部)(1/22)に1名参加	100	5				
	情報公開	58	教育情報(学校教育法施行規則の事項を含む)が公表されているか。また、タイムリーな情報発信が行われているか。	総務主事 事務部長	1. 文部科学省令第15号に沿って情報公開が行われているか。 2. 公開状況の点検・整備が行われているか。 3. 点検・評価手法を再検討しているか。	長野高专ホームページ 教育情報	1. 平成30年度の機関別認証評価において、公表内容を審査されている。その後、随時内容を変更している。 2. 公開情報の見直しが行われ、データ更新を行っている。 3. CMSが古いため、年度末のシステム更新を計画し、準備を進めている。 4. 点検の再検討を行った。	100	5		5		

達成率  
点検事項  
の実施実  
績に基づ  
いて達成  
率を算定  
する

自己評価

- 1 達成率 0～20%
- 2 達成率 21～40%
- 3 達成率 41～60%
- 4 達成率 61～80%
- 5 達成率 81～100%